

2014  
No. 295  
9

『だれもが その人らしく 安心して暮らせる福祉社会の実現』をめざして

# いばらきの 社会福祉

Social Welfare of Ibaraki



「みんなが食べやすいように」真剣に調理！（関連記事P5）

## Contents

- 2 ～ 3 **特集** 基礎から知るボランティア  
～自分にあったボランティアを見つけよう～
- 4 H25事業報告・決算
- 5 「福祉の魅力発見ツアー」を実施して  
高校以上の就学に必要な資金を貸付しています
- 6 ～ 7 地域福祉活動レポート
- 8 「ふくし職働」をご利用ください  
福祉の仕事を体験してみませんか  
新施設のご紹介

- 9 就職相談会・面接会のご案内  
施設職員等研修ガイド
- 10 社協職員リレートーク
- 11 information
- 12 わかち合おう小さな善意

### はんどちゃんを紹介

はんどちゃんは、「福祉コミュニティづくり県民運動」のキャラクターとして茨城県社会福祉協議会、茨城県内の市町村社会福祉協議会を中心に活用されています。

みんなの手で地域をつくらう



はんどちゃん

# 基礎から知るボランティア

## ～自分にあったボランティアを見つけよう～



### 1. ボランティアの意味ってなあに？

「ボランティア (Volunteer)」の語源は諸説ありますが、ラテン語の「Volo」から派生していると言われていいます。ラテン語の「Volo」は英語の「will」(意思・意志)の言葉と同様の意味にあたります。つまり、ボランティア活動は「自分の意志で自発的に行う社会参加活動」を意味しています。



### 2. ボランティアをしている人ってどのくらいいるの？

ボランティアの数は全国で873万人、茨城県内では11万7千人以上の方が、ボランティア活動をしています(平成26年4月現在:茨城県社会福祉協議会調べ)。



### 3. どんなボランティアがあるの？

ボランティア活動は、様々な活動があります。一部の例ですが、いくつかのボランティアを紹介しましょう。

- 各種イベントの運営スタッフ 例) サロン、スポーツイベント
- 高齢者や障害者を対象にした活動 例) 点訳、朗読、配食、入浴、外出介助、話し相手、見守り
- 青少年等を対象にした活動 例) 子供会、社会教育ボランティア、ボーイスカウト・ガールスカウト活動
- 保健医療 例) 施設及び病院内での活動
- 体育・レクリエーション 例) スポーツ指導、レクリエーション指導
- 文化 例) 文化伝承、図書館のボランティア、音楽サークル活動
- 災害支援 例) 被災地での活動(家屋の片づけ等)、被災地外での活動(被災地への物品の仕分け等)



### 4. 子どもでも参加できるボランティアはあるの？

もちろんあります。家庭内や子どもでもできる身近なボランティアの一例を紹介します。

- 募金活動
- 使用済み切手収集
- 使用済みテレホンカード・プリペイドカードの収集

集めた切手やカードは最寄りの市町村社会福祉協議会、または茨城県社会福祉協議会までお届けください。切手やカードは換金し、様々な地域福祉のために活用します。



#### 県社協で集めているもの

- ・使用済み切手
- ・使用済みテレホンカード
- ・使用済みプリペイドカード
- ・書き損じハガキ



### 5. ボランティア活動に参加してみようかな？

それでは、ボランティア活動を始める前にボランティアの心構えとして「ボランティア活動の4原則」を覚えておきましょう。

<b>自主性・主体性</b> 強制されたり、義務として行うのではなく、自らの意思で活動しましょう。	<b>無償性・非営利性</b> 報われることを期待したり、収入を得るための活動ではないことを認識しましょう。
<b>社会性・連帯性</b> 活動の成果が広く社会に役立つように多くの人と協力しながら工夫して活動しましょう。	<b>創造性・先駆性</b> 日々変化する社会の課題に、自由な発想やアイデアを大切にし、柔軟な活動をするよう心掛けましょう。

#### ボランティア活動の4原則

また、ボランティア活動をする時に気をつけておくことを覚えておきましょう。

- 一. 興味や関心がある身近なことから始める。**  
ボランティアは継続して続けることが大事です。まずは興味のあることから参加をして、今の自分のできることから始めてみましょう。
- 一. 相手や関係者の立場を尊重する。**  
ボランティア活動では、様々な立場や思いの人たちが、様々な役割で関わります。相手を尊重しお互いに連携しながら、効果が上がるように活動しましょう。
- 一. 無理をしない。**  
ボランティアは長く活動することで成果が表れてきます。細く長く無理をしないで、活動を生活のリズムに取り入れて、目標に一步一步近づけていきましょう。
- 一. 約束やルールは必ず守る。**  
ボランティア活動を実りあるものにするため、責任を持って活動しましょう。小さなことでも約束を果たすことや責任を遂行することで、ボランティアの信頼が得られ、後の活動につながっていきます。
- 一. ボランティア保険に加入する。**  
ボランティア活動の最中に、誤って相手にケガをさせてしまったり、物を壊してしまったりすることがあります。ボランティア活動に参加する時は万一に備えて「ボランティア活動保険」に加入することをおすすめします。



### 6. ボランティア活動に参加するには、どうすればいい？

まずは、ボランティア活動に参加する前に、情報収集を行いましょう。

#### ■ 市町村社会福祉協議会のボランティアセンターを利用する場合。

インターネットで  
情報収集



電話やメールで  
問合せをして  
情報収集



訪問して  
情報収集



#### ●活動開始までの流れ



注) 切手収集やカード収集のような家庭でできるボランティアに年齢や性別の制限はありませんが、ボランティアセンターの紹介で高齢者や障害者の支援をする場合は、ボランティアセンターへの登録が必要となる場合があります。



### 茨城県ボランティアセンターからのアドバイス

茨城県社会福祉協議会では、茨城県ボランティアセンターを設置して、県内でのボランティア活動を推進しています。ボランティア活動の第一歩は、自分が参加してみたいボランティア活動を探すことです。自分の好みや興味のあるものから、取り組んでみましょう。冒頭で述べたようにボランティアは個人の自由意志 (Volo) の集まりなのです。ボランティアをしてみたいと思ったその日からボランティア活動は始まっています。その気持ちを大切に、まずは第一歩を踏み出してみましょう。



### 茨城県ボランティアセンターからのお知らせ

#### ■ 防災ボランティアについて

茨城県社会福祉協議会では、上記で示した市町村社会福祉協議会で行っている一般的なボランティア登録とは別に、災害時にご協力いただける「防災ボランティア」の募集をしています。登録していただくと、防災ボランティアに関する研修のご案内をさせていただきます。また、登録された方が居住する市町村の社会福祉協議会にも、登録事項を周知し、その情報に基づいて、災害が発生した場合に活動を要請することもあります。

登録者の都合により、要請を断ることもできます。ボランティアとして参加するかどうかは、登録ボランティア本人が決定します。詳しくは茨城県社会福祉協議会のホームページをご覧ください。

【問合せ先】茨城県ボランティアセンター TEL：029-243-3805 FAX：029-241-1434



# 平成25年度事業報告・決算報告

## 1 事業報告

甚大な被害をもたらした東日本大震災から3年がたちましたが、現在も復旧・復興に向けた取り組みが続けられています。また、我が国の経済・雇用状況については、昨今、景気の改善を示す動きもみられておりますが、それまでの円高やデフレの影響により、まだまだ厳しい状況にあります。さらに少子高齢化は他国に例をみないほど急速に進行しております。一方、地域社会を見てみますと、家庭のあり様が大きく変化し、人と人とのつながりが希薄になり、家庭や地域の助け合い、支え合う機能が低下し、高齢者や児童への虐待、孤立死、引きこもりなどの深刻な問題が生じております。

このような情勢の中、支え合い・助け合いによる地域づくり、生活困窮者の自立支援、福祉・介護分野の雇用確保、高齢者の生きがいづくりなど、本会への役割がますます高まり、その期待に応えていくことが求められています。また、行政や地域住民さらにボランティアグループ、NPOなどと協働して地域社会を支えていく仕組みを作っていくことが重要となっております。

このため、本会の事業指針である「地域福祉活動推進プラン」に基づき、県、市町村、市町村社会福祉協議会をはじめ、社会福祉施設、社会福祉団体等と連携・協力しながら、本会の目標である「だれもがその人らしく安心して暮らせる福祉社会の実現」をめざして各種事業を推進しました。

- ①東日本大震災を教訓とした災害時ボランティア支援体制の整備推進
- ②福祉・介護人材の育成・確保を図る研修・雇用一体型の事業や求職者と求人者のマッチングの推進
- ③離職者や生活困窮者等の自立を支援する生活福祉資金の貸付
- ④住民主体の地域づくりの拠点としての多様なサロン活動の普及促進
- ⑤ボランティア・市民活動の支援
- ⑥高齢者の健康・生きがいづくりの支援
- ⑦利用者本位の福祉サービスの提供を図る日常生活自立支援事業、苦情解決事業、外部評価事業

また、本会において地域福祉活動を総合的・効果的に推進していくことを目的とする「第4次地域福祉活動推進プラン」を策定しました。今後も当該プランに基づき時代の要請に応じた地域福祉の実現を目指してまいります。



↑わくわく元気アップ講座 (⑥)



←福祉の就職総合フェア (②)

## 2 一般会計決算報告

### 【収入の部（決算額：円）】

名称	決算
会費	19,066,750
寄附金	8,152,923
補助金	269,082,840
助成金	900,000
受託金	405,356,902
事業収入	21,319,317
共同募金配分金	9,000,000
受取利息	24,460,527
その他	62,916,510
合計	820,255,769

### その他の収入の内訳

名称	決算
負担金	10,628,000
雑収入	3,665,060
会計単位間繰入金	12,767,369
経理区分間繰入金	12,963,816
その他	0
前年度繰越金	22,892,265
合計	62,916,510

### 【支出の部（決算額：円）】

経理区分	決算
法人運営事業	121,091,223
企画・広報事業	4,730,633
連絡・調整事業	12,018,140
助成事業	124,344,355
ボランティアセンター活動事業	6,624,186
共同募金配分金事業	9,080,000
福祉人材センター事業	29,565,789
日常生活自立支援事業	52,509,024
基金運営事業	28,718,024
運営適正化委員会事業	16,031,890
福祉サービス第三者評価事業	12,162,636
福祉・介護人材確保事業	376,148,528
次年度繰越金	27,231,341
合計	739,028,721

# 「福祉の魅力発見ツアー」を実施して

7月31日、8月5日に「福祉の魅力発見ツアー」を開催しました。このツアーは、これからの社会を担う子どもたちを対象に、福祉・介護の仕事について知ってもらい、今後ますます必要とされる福祉・介護業界における人材の確保をめざして企画・実施したものです。

「県央コース」と「県南コース」の2つのコースを用意し、それぞれ1日をかけて福祉施設の見学や調理体験、ロボットスーツ HAL<sup>®</sup> の体験等を行いました。

2日間の実施で、合わせて85名の子どもと保護者が参加し、実際の福祉・介護の仕事について体験的に学びました。参加者の中には、福祉施設に初めて行く方もいらっしゃり、施設職員の方の話を真剣な眼差しで聴いていました。

福祉施設では入居者の方との交流のほか、車いすの介助体験などを行いました。

また、調理体験では、高齢者の方をはじめ、みんなが食べやすい食事のメニューや調理方法を学びました。親子で協力しながら調理する様子はとても印象的でした。

ツアー実施後の感想では、「また参加したい」や「福祉の仕事に興味を湧いた」などの声もあり、少しでも福祉・介護の仕事について興味・関心をもってもらえたと思います。

今後も多くの子どもたちに福祉・介護の仕事の魅力を伝えられるよう、同様のツアーを実施していけたらと考えておりますので、その際は奮ってご参加ください。



福祉施設での車いす体験



ロボットスーツの動作体験もしました

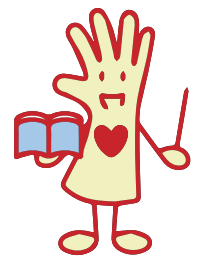
## 高校以上の就学に必要な資金を“無利子”で貸付しています

学校教育法に規定する高等学校、大学（短期大学及び専修学校の専門課程を含む）、又は高等専門学校に就学するために必要な費用（授業料など）や、それらの学校に入学するときに必要となる経費（入学金など）の貸し付けをし

ています。

貸し付けの対象となる世帯は、茨城県内に居住する一定の所得額以下の世帯です。お住まいの市町村や世帯の状況（人数など）によって所得額の条件が異なります。

資金種類	貸付限度	据置期間	償還期限	貸付利子
教育支援費	高校 月35,000円以内	(卒業後) 6月以内	20年以内	無利子
	高専 月60,000円以内			
	短大 月60,000円以内			
	大学 月65,000円以内			
就学支度費	500,000円以内			



※貸付限度額の範囲内で、必要最小限の額の貸付となります。  
※同じ目的で、日本学生支援機構、母子福祉資金等公的融資を既に利用されている方は貸付対象外となります。  
※利用にあたっては、いくつかの要件を満たす必要がありますのでご注意ください。

詳しくは、市町村社会福祉協議会、地区担当の民生委員または県社協にご相談ください。

## 「いばらきの社会福祉」広告を募集しています!

- ◆ 1区画のサイズはこの大きさ (縦 5.2cm × 横 8.75cm)
- ◆ 詳細は県社協ホームページでご確認ください



木と生きる幸福

**住友林業**  
木で建てる



**保育園・介護施設・児童施設**  
～土地のご相談にも応じます～

ご相談、資料請求はこちらまで  
お問い合わせください。

住友林業株式会社 木化営業部  
TEL:03-3214-2535 FAX:03-3214-3861 mocca@sfc.co.jp



## はんどちゃんネットワーク運動 地域福祉活動 レポート!

平成26年7月31日取材

ひたちなか市



# 子育てサークル キューピー ひたちなか市

ほかの子どもと触れ合う機会が少ない、またお母さん同士で子育ての悩みを相談し合ったり、育児について積極的に情報交換を行う場がないなど、未就学児の子育てに悩んでいるお母さんも少なくありません。

そんななか、『子育てサークル キューピー』では、ひたちなか市の大島コミュニティセンターを拠点として、子育て真っ只なかのお母さんたちが集まり、積極的に活動されています。

そのはじめは、大島コミュニティセンターで定期的に開催されている『ベビーマッサージ&ママのリフレッシュタイム』でした。

「最後のマッサージ教室を終えて、せっかく同年代のお子さんを持つお母さんたちが集まっているのだから、『自主サークルを作ってみたらどう?』とアドバイスをさせていただいたのです」と語るのは、講師の古谷久美子先生。2012年11月、古谷先生のこの一声がきっかけとなり、未就学児のお子さんを持つママメンバーが集まり、『キューピー』の活動は始まったのです。

現在、『キューピー』には、20代から40代の方まで、16組のメンバーが参加し、サークルでは、「子どものご飯はどうしている?」「体重はどのくらい?」「授乳の間隔は?」「夜泣きはどのくらい?」など、さまざまな情報交換が行われているといいます。また、さきほ

どお話を伺った古谷先生も、サークルで「親子体操」の指導をされています。

リーダーを務める五十嵐藍さんは、「サークルが情報交換の場であることはもちろん、『キューピー』は、みんなで作っていく参加型のサークルです。サークル内で決められたことはありませんが、そのな



多くの皆さんに支えられ、立派な運動会ができました。

かで一人ひとりが、『これをやりたい!』『こんなのあったらどう?』など、自主的に手を挙げてくれることがほとんど。そうしたちょっとしたアイデアがきっかけとなり、さまざまなイベントを実現してきました」と、語ってくれました。

たとえば、「運動会」。これは、「未就学児が集まった運動会ができないかな?」という、メンバーの会話から始まったといいます。

「メンバーのなかには、率先してオリジナルのTシャツやメダルを作ってくれる人もいましたね。そして、大島コミュニティセンターの方々にも協力していただき、さらに地域の自治会長さんからはマットを貸してもらいました。はじめは、メンバー内だけの企画でしたが、最終的には皆さんに助けられ、立派な運動会が実現できたのです」(五十嵐さん)

さらに、「食育」をテーマにしたイベントでは、栄養士を招いた勉強会や親子でご飯を作る料理教室を開催。そのほか、工作、ピクニック、身体測定、消防車



トータルフィットネスインストラクター  
古谷久美子先生  
大島コミセン『ベビーマッサージ&ママ  
のリフレッシュタイム』講師

やパトカーを見学するイベント、お泊り会なども行ってきたといいます。

「お泊り会は、『茨城県立児童センター こどもの城』で行いました。当日は、全員でビニールに入れたうどんを踏み、うどん打ちをするなど、子どもたちは、普段家ではなかなかできない貴重な体験ができたと思います。

そのほか、周りのメンバーが、夜どのように子どもに接しているかを見ることによって、自分の子育ての勉強になりました。なにより、子ども同士、そしてお母さん同士の交流が深まる良いきっかけになったと思います」(五十嵐さん)

また、メンバーの武内真智子さんは、「人間関係が良いのも、このサークルの魅力のひとつ。『プールに行く人!』と参加を募り、皆でプールに行くなど、サークル以外でもメンバーと会う機会はありますね。もちろん、サークルでは、『トイレトレーニングはどうしている?』など、子育ての悩みを相談したりしています」と、このサークルを通じて色々な悩みを相談・共感できる友人ができてよかったと語ります。

最後に、五十嵐さんは「来年には幼稚園に入る子もいるので、サークルを卒業したママの会も作りたいですね。そして、次の世代の方々にも積極的にサークルに参加していただければと思っています。『キューピー』を通じて、子育てに悩むお母さんたちが少しでも外に出るきっかけとなり、子ども同士の交流が深まっていければいいですね」と語ります。



この日は古谷先生の親子体操。  
お子さんと一緒にママも楽しい!

子育てには、子どもへの愛情の数だけ、多くの悩みや不安が付きまとうもの。長い間、日本は地縁、血縁といった共同体で助け合いながら、子育てを行ってきましましたが、昨今はそうしたコミュニティが失われつつあるといわれています。『キューピー』の活動や取組みを通じて、失われつつある「日本の子育て」が再び垣間見られた一日でした。

【利用対象】 未就学児および保護者

【活動日】 毎月第2・第4木曜日

(運営状況により変更有り)

【活動時間】 9:30～11:30

【主な活動場所】 大島コミュニティーセンター

【年会費】 3,000円 ※体験3回までは無料

■問合せ先

080-5871-5166 (五十嵐)

げんき-NET ひたちなか

<http://www.genkinet-hitachinaka.jp>



参加者で記念撮影



茨城発 求職者支援強化事業

ふれあってくらしをささえる **しあわせな 職業 どう?**

**「ふくし職働」のご案内**

「ふくし職働」では、福祉の仕事を希望する方や、福祉の仕事を続けていこうとする方をお手伝いするために、各種講座の実施や自由に話せる場（サロン）の開設を行っています。

主 内 容	初心者のための介護入門、知って役立つあったか会話術、知っておきたい職場の基本マナー、あがらない面接対策 & 履歴書・職務経歴書攻略法、夕暮れしゃべり場（サロン）、仕事とこころの相談、レクリエーション教室、職業適性診断、その他福祉に関する就職相談・資格取得相談など
参 加 対 象	・福祉の職場に就職を希望する方 ・福祉の職場に関心のある高校生／専門学校生／短大生／大学生の方 ・福祉の仕事に関心のある方
参 加 費	無料
開 催 日 程	茨城県社会福祉協議会ホームページ ( <a href="http://www.ibaraki-welfare.or.jp/">http://www.ibaraki-welfare.or.jp/</a> ) をご覧ください。
開 催 場 所	茨城県総合福祉会館 2階 茨城県福祉人材センター内「ふくし職働」ルーム
申 込 方 法	受講申込書に必要事項を記入の上、郵送又は FAX にて各講座開催日の2日前までにお申し込みください。(電話申込可)
申 込・問 合 せ 先	茨城県福祉人材センター TEL：029-244-4544

福祉の仕事を体験してみませんか

**職 場 体 験 事 業 の ご 案 内**

福祉の仕事に興味・関心を持っている方に、実際の福祉施設・事業所の職場の雰囲気やサービス内容などを体験していただき、仕事の適正探しや今後の就職活動の力にさせていただくことができます。

～福祉の仕事に関心がある方  
ぜひ参加してみてください～

参加対象	◇福祉・介護の仕事に興味・関心を持っている方 ◇茨城県内の福祉施設・事業所に就職を希望している方
参加条件	◇資格・経験等不問 ◇参加費無料
体験期間	◇1人あたり10日以内 ◇1人につき原則1事業所
申 込・問 合 せ 先	茨城県福祉人材センター TEL：029-244-4544

受審しましう

福祉サービスの質の向上に向けて

福祉サービス提供者は、常に利用者の立場に立って良質かつ適切な福祉サービスの提供に努める必要があります。

そのため茨城県社会福祉協議会では、福祉サービスの質について公正かつ中立な評価を行い、サービス提供者の福祉サービスの質の向上に対する取り組みを支援するとともに、評価結果を公表することにより、利用者がより適切に福祉サービスを選択できるよう、福祉サービス第三者評価事業及び小規模多機能型居宅介護等外部評価事業を推進しております。

注1) 福祉サービス第三者評価事業対象事業所

保育所、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、ケアハウス、児童養護施設、乳児院、情緒障害児短期治療施設、児童自立支援施設、母子生活支援施設

注2) 小規模多機能型居宅介護等外部評価事業対象事業所

認知症対応型共同生活介護事業所（グループホーム）、小規模多機能型居宅介護事業所

【問い合わせ先】

茨城県社会福祉協議会 福祉事業部 TEL：029-241-1133

「新設福祉施設の紹介」

平成26年5月1日～  
平成26年7月31日までの開設

●特別養護老人ホーム はなみずきの社  
社会福祉法人 はくさん  
定員／29名 ユニット型  
〒304-0811 下妻市下栗1223番地  
TEL：0296-54-5211

●特別養護老人ホーム 松籟荘サテライト安良川別館  
社会福祉法人 愛正会  
定員／29名 ユニット型  
〒318-0021 高萩市安良川963番地10  
TEL：0293-44-3558

●特別養護老人ホーム かさはら  
社会福祉法人 高福会  
定員／80名  
〒310-0852 水戸市笠原町75番3  
TEL：029-243-3715

●特別養護老人ホーム ひかり  
社会福祉法人 えがお  
定員／70名 ユニット型  
〒300-1215 牛久市遠山町新田浦478-1  
TEL：029-879-8010

●特別養護老人ホーム こほく  
社会福祉法人 青洲会  
定員／70名 ユニット型  
〒300-0021 土浦市菅谷町タカノス1168-1  
TEL：029-893-3119





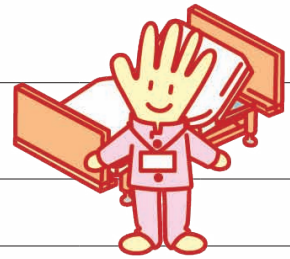
福祉・介護職を目指す方へ ～就職相談会・面接会のご案内～

茨城県福祉人材センター（無料職業紹介所）では、福祉・介護職を希望する方を対象に、「福祉・介護職場就職相談会」や「地区別就職面接会」を開催しています。

福祉・介護職場就職相談会

就職活動や資格等に関する相談をお受けします。

開催日程	地域別開催会場	開催日程		
		10月	11月	12月
	[結城市地域] 結城市役所駅前分庁舎内	8日	12日	10日
	[常陸太田市地域] 常陸太田市総合福祉会館内	14日	11日	9日
	[高萩市地域] 高萩市総合福祉センター内	23日	27日	25日
	[笠間市地域] 笠間市友部社会福祉会館内	9日	13日	11日
	[牛久市地域] 牛久市役所分庁舎内	9日	13日	12日
	[守谷市地域] いきいきプラザ・げんき館内	16日	20日	18日
	[坂東市地域] 岩井福祉センター「夢積館」内	24日	28日	19日
	[鉾田市地域] 鉾田市鉾田中央公民館内	17日	21日	19日
	[東海村地域] 東海村総合福祉センター「絆」内	8日	5日	3日
	[阿見町地域] 阿見町総合保健福祉会館内	24日	28日	19日
参加対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉の職場に就職を希望する方</li> <li>福祉の職場に関心のある高校生／専門学校生／短大生／大学生の方</li> <li>福祉の仕事／資格取得に関心のある方</li> <li>求人事業所の方</li> </ul>			
相談内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>求職に関する相談</li> <li>福祉の仕事／資格等の相談</li> <li>求人に関する相談</li> </ul>			
参加方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談無料</li> <li>予約制</li> </ul>			
申込・問合せ先	茨城県福祉人材センター TEL：029-301-0294			



地区別就職面接会

福祉事業所との面談や福祉の仕事・資格等の情報提供を行います。

開催日及び会場	10月4日（土）13：00～15：00 [会場：馴柴コミュニティセンター（龍ヶ崎市馴柴町21-1）] ※11月以降も開催を計画していますので、本会ホームページをご覧ください。		
参加対象	福祉・介護の職場に就職を希望する方		
参加方法	参加は無料で、求職者の事前の申込・予約は不要です。当日、会場で受付いたします。入退場は自由にできます。		
参加事業所	各日程それぞれ20事業所が参加予定です。現在職員を募集している事業所や、新卒者（平成27年3月卒業見込者）の採用予定のある事業所などが参加します。		
問合せ先	茨城県福祉人材センター TEL：029-301-0294		

茨城県はんどちゃん人づくり研修等事業

「施設職員等研修ガイド」（平成26年10月～12月開催予定分）

10月		11月		12月	
1～2日	クレーム対応力強化研修B	10、21日	相談援助業務担当者研修	11日	保育所保健担当職員研修
29～30日	アンガーマネジメント・セミナー				

※日程につきましては、あくまで予定です。講師との調整などにより、開催日が変更になる場合がございますので、予めご了承ください。  
※なお、県社協ホームページ「福祉の仕事・研修」からも研修案内が閲覧できますので、ぜひご活用ください。

【問合せ先】 茨城県社会福祉協議会 福祉人材・研修部 TEL：029-244-3755



社会福祉協議会 栗原 志夫 リポート

# 生活の一部のサッカー観戦

大洗町社会福祉協議会  
栗原 志夫

みなさん、こんにちは。前号の笠間市社協の矢口さんからバトンを受け、「サッカーネタの継続」ということなのでその辺の話をしていきたいと思います。よろしくお願いします。

今年は、「ワールドカップブラジル大会」が開催され、日本代表の試合を中心に見てきましたが、ザッケローニ監督の采配等に疑問符がたくさんついたのは私だけでしょうか。「日本人は体格的にパワープレイの戦術は合わない」との話から選出した23人なのに、大会中に「負けているから」ということで、練習もしていないパワープレイを試みたり、戦術理解も出来ていたかどうか分からない初(サブライズ)召集の選手をスタメンで使ってみたり、最良のコンディションの選手を使わず、ネームバリューで先発を決めたり、私にとっては楽しみにしていた大会にもかかわらず、非常に残念でがっかりした大会となってしまいました。「見ていて楽しいサッカー」をしながら、4年後の「ワー

ルドカップロシア大会」に出場できるチーム作りをアギレ新監督に期待します。

話は変わりますが、私には小学校5年生になる息子が大洗のクラブチームでサッカーをしています。小学校高学年にもなると休日度に試合が入ってきて、応援に行っていることから、鹿島スタジアムへ鹿島アントラーズの応援に行けなくなっている今日この頃…。5年生なのにすごいプレーをする子がいたり、子供らしからぬ反則を繰り返す子がいたり様々ですが、試合のレベルは別として、サッカー観戦を楽しませてもらっています。いつまでサッカーを続けるかはわかりませんが、続けているうちは観戦に行きたいと思っています。

私の話はこのくらいにして、今回は、小美玉市社協の岡崎さんです。岡崎さんとも鹿島スタジアムで何度も遭遇をしていますので、引き続きサッカーネタ?でも良いのでよろしくお願いします。



子供の試合の様子

平成26年度 社会福祉施設 総合損害補償 **しせつの損害補償** インターネットで保険料試算できます

老人福祉施設、障害者支援施設、児童福祉施設の **事故・紛争円満解決のために!**

加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

スケールメリットを活かし、**有利な補償と割安な保険料**です。

プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、普通傷害保険、財産総合保険)

補償内容	基本補償(A型)	充実型補償(B型)
対人賠償 (1名・1年)	2年・10万円	2年・10万円
対物賠償 (1名)	2,000万円	2,000万円
火災・管理物件賠償 (1名)	200万円	200万円
5ヵ月間金銭賠償 (1名)	20万円	20万円
人格権侵害 (1名)	1,000万円	1,000万円
事業活動の損害賠償 (1名)	1,000万円	1,000万円
賠償対応費用 (1名)	500万円	500万円
事故対応支援費用 (1名)	死亡10万円 後遺障害15~10万円 入院時 3万円 通院時 1万円 (1名7ヵ月以内)	死亡10万円 後遺障害15~10万円 入院時 3万円 通院時 1万円 (1名7ヵ月以内)
利用者傷害死亡事故対応金		死亡100万円 後遺障害100万円
利用者傷害事故対応費用		死亡時 100万円 入院時 15~7万円 通院時 1~3万円

年間保険料(目安)

定員	基本補償(A型)
1~50名	35,000円~81,460円
51~100名	68,270円~97,000円
以降1名~10名毎に	1,500円

基本補償(A型) + 保険料 + 【見舞費用加算】  
 定員1名あたり  
 入院: 1,300円  
 通院: 1,090円

プラン2 施設利用者の補償  
 プラン3 施設職員の補償

●このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問合せは下記をお願いします。

社会福祉法人 **全国社会福祉協議会**  
 (引受料率保証会社) 株式会社 損害保険ジャパン  
 TEL:03(3583)6433

株式会社 **福祉保険サービス**  
 〒100-0013 東京都千代田区麹町3丁目3番2号 新麹が関ビル17F  
 TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763

日本損害保険と提携の「しせつ」は、関係各社の認可を得て、平成26年9月1日に発効。「損害保険ジャパン」日本損害保険株式会社に変わります。



# INFORMATION

## 開催案内 第64回茨城県社会福祉大会を開催します

### 日時

平成26年10月16日(木)  
オープニングアトラクション12時20分  
閉会15時45分

### 会場

小美玉市小川文化センターアピオス  
(小美玉市小川225)

### 内容

#### オープニングアトラクション

玉里&ルンビニーマーチングバンド

#### 記念講演

「講演で語るみんなで支える高齢社会」

講演師 宝井琴桜 氏

#### 式典

社会福祉功労者表彰

### 観覧申込・問合せ先

茨城県社会福祉協議会 企画室

TEL : 029-241-1133

## 開催案内 福祉職場2014フェスティバルを開催します

福祉の仕事や職場へ興味を持っていただき、将来的な福祉・介護職への人材確保を図ることを目的として、福祉職場2014フェスティバルを開催します。

### 期日

平成26年11月1日(土)

### 会場

水戸駅ビルエクセル6階  
エクセルホール他(水戸市宮町1-1-1)

### 内容

- ・福祉の仕事紹介コーナー
- ・介護福祉機器展示・体験コーナー
- ・「福祉の店」販売コーナー

### 参加費

無料

### 問合せ先

茨城県社会福祉協議会 福祉人材・研修部  
TEL : 029-244-4544

## 開催案内 サロンコンサートを開催しています

県社協では、茨城県総合福祉会館を会場にサロンコンサートを開催しています。10月から12月の開催予定は下記のとおりです。ぜひお越しください。

### 日時・内容

- ・10月23日(木) 12時10分～13時  
内容：音楽とお話し  
出演：佐々木静江
- ・11月(日程未定：決定後総合福祉会館HPに掲載) 12時10分～13時  
内容：ギター演奏  
出演：マルバギター・茨城町ギタークラブ
- ・12月(日程未定：決定後総合福祉会館HPに掲載) 12時10分～13時  
内容：ソプラノ・ピアノコンサート  
出演：中川治恵ほか

### 会場

茨城県総合福祉会館 1階 県民サロン  
(水戸市千波町1918)

### 問合せ先

茨城県社会福祉協議会 総務部  
(茨城県総合福祉会館事務室)  
TEL : 029-244-4545

## お知らせ 日常生活自立支援事業の利用料を平成26年10月1日から変更します

福祉サービス利用手続きの援助や金銭管理のサービスは、これまで1時間あたり900円でしたが、平成26年10月1日から1時間あたり1,100円となります。  
※書類預かりサービス、交通費等実費負担については、変更はありません。

### 問合せ先

茨城県日常生活自立支援センター  
TEL : 029-241-1134

もしくは、お住まいの市町村社会福祉協議会まで。

## お知らせ 元気シニアバンクをご利用ください

県社協では、豊富な知識や技術・経験・ノウハウを持ちボランティア活動に積極的に取り組む高齢者を、元気シニアバンクに登録(茨城シニアマスター)し、団体等からの依頼を受けて紹介を行っています。

### 利用方法

茨城シニアマスター紹介申込書により、茨城わくわくセンターにお申し込みください。(申込書は、県社協ホームページ「元気シニアバンク」からダウンロードできます。)

ご利用いただけるのは、県内の社会福祉施設、公民館、老人クラブ、自治会、子ども会、交流サロン、地域のサークル、保育園、幼稚園、小中学校などです。

### 費用

原則無償です。(交通費、材料代を、ご負担していただく事があります。)

### 問合せ先

茨城わくわくセンター  
TEL : 029-243-8989  
FAX : 029-244-4652

※茨城シニアマスターの新規登録も受け付けています。



## 茨城県総合福祉会館 利用の案内

茨城県総合福祉会館では、広く県民の皆様気軽にご利用いただけるよう、県民サロンを利用したサロンコンサートの開催や、ギャラリーでの展示会をはじめ、コミュニティホール(定員296名)・多目的ホール・研修室の貸出しを行っています。各種講習会や研修・会議等にご利用ください。

〒310-0851 水戸市千波町1918 TEL 029-244-4545 FAX 029-244-4548



わかち合おう小さな善意

平成26年5月～平成26年7月 善意金等の預託と払い出し状況（敬称略）

ボランティア基金

預託者名	金額（円）
株式会社 業電社	9,320
合計	9,320



一般財団法人関東陸運振興センター  
茨城支部 様



株式会社業電社 様

交通遺児福祉基金

預託者名	金額（円）
一般財団法人 関東陸運振興センター茨城支部	1,000,000
合計	1,000,000

善意金

預託者名	金額（円）
水郷会	50,000
友榮会	20,000
常陽新聞株式会社	30,000
総合病院水戸協同病院看護部	27,850
茨城県遊技業防犯協力会	1,000,000
親友会	30,000
茨城県ばら切花研究会	44,000
住友林業株式会社安全協力施工店会水戸支部	40,726
合計	1,242,576

～収集している使用済みカードについて～

写真や絵柄のついた全国共通のプリペイドカードで、折れや破損がないもの。

例：テレホンカード・図書カード・クオカード・オレンジカード・ハイウェイカード等

以下のカードは収集の対象となりませんのでご了承ください。

ゴルフカード・パチンコカード・給油カード・テレビカード・小売店等の会員カード・ポイントカード・トレーディングカード



常陽新聞株式会社 様



茨城県遊技業防犯協力会 様



日産プリンス茨城販売株式会社 様

善意品

預託者名	善意品	払出先名
日産プリンス茨城販売株式会社	車いす 10台	社会福祉施設
公益財団法人 報知社会福祉事業団	記念Tシャツ 24枚	社会福祉施設

使用済み切手・使用済みテレホンカード等

預託者名
茨城県庁／高柳美幸・高柳真美・眞子勉／株式会社 関根工務店／茨城いのちの電話／関彰商事株式会社 ビジネスソリューション部 水戸支店／株式会社 常南部品商会／株式会社 デンソーセールス／NPO 法人 茨城県ケアマネージャー協会／茨城県自動車整備振興会／ 匿名／永井敏雄／社会福祉協議会（神栖市、神栖市波崎支所、水戸市、筑西市、龍ヶ崎市、稲敷市、高萩市、ひたちなか市、小美玉市、 つくば市、茨城町、土浦市、日立市、古河市、石岡市、常総市、常陸太田市）

